

静清信用金庫 資料編





SEISHIN SHINKIN BANK

REPORT 2024

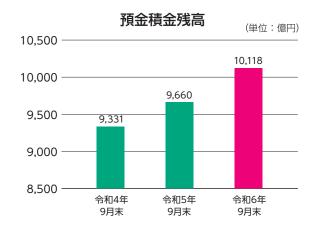
上半期ディスクロージャー [2024年4月1日~2024年9月30日]



預金積金および貸出金の状況

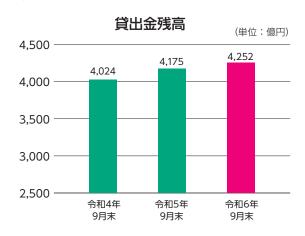
_{預金積金残高} 1兆118億円

キャンペーン定期預金の取扱いなどにより、個人の お客さまをはじめ、大変多くの方からお預け入れい ただきました。この結果、おかげさまで預金積金残 高は1兆円に到達いたしました。



4,252億円

事業者のお客さまからの資金ニーズに積極的にお応えしたほか、個人のお客さま向けには、WEB 完結型ローンの拡充など商品性向上に努めたことで、貸出金残高は 4,252 億円となりました。



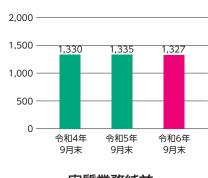
収益の状況

当期純利益

11億円

令和6年9月末の当期純利益は前年同月比2億34百万円減少し、11億84百万円となりました。また、コア業務純益は前年同月比1億88百万円減少し、14億99百万円、経常利益は前年同月比3億40百万円減少し、16億30百万円となりました。

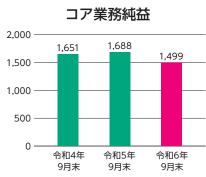
(単位:百万円)

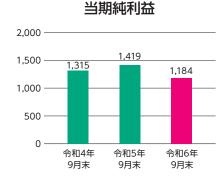


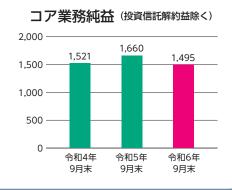
業務純益





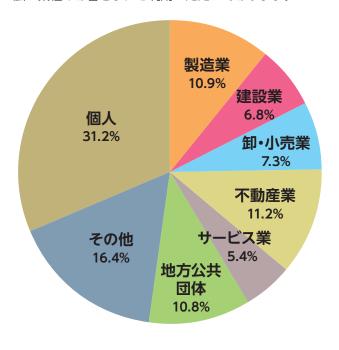






貸出金の業種別構成比

中小企業をはじめとする地域のお客さまの資金ニーズに 円滑にお応えするため、特定の業種に偏ることなく、幅 広い業種のお客さまにご利用いただいております。



不良債権の状況

不良債権比率

2.70%

(信用金庫法開示債権(リスク管理債権)及び金融再生法開示債権ベース)

令和6年9月末の不良債権残高は115億74百万円となり、不良債権比率は2.70%となりました。この内、担保・保証および貸倒引当金で108億81百万円、94.01%がカバーされております。残りの不良債権残高6億92百万円も潤沢な自己資本713億4百万円によりカバーされ、不良債権に対する備えは万全です。

(単位:百万円)

		令和5年9月末	令和6年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権		1,782	1,800
危険債権		10,914	9,773
要管理債権		_	_
	三月以上延滞債権	_	_
	貸出条件緩和債権	_	_
小計		12,696	11,574
保全額		11,975	10,881
	個別貸倒引当金	1,596	1,324
	一般貸倒引当金	_	_
	担保・保証等	10,378	9,557
保全率(%)		94,31	94,01
引当率(%)		68,86	65,67
正常債権		408,611	416,857
総与信残高		421,308	428,431

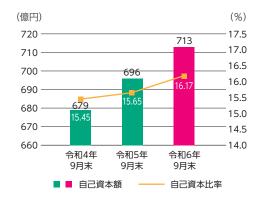
自己資本の状況

自己資本比率

16.17%

自己資本比率は、リスクの度合いに応じて換算した資産に対する、出資金や内部留保等の自己資本の割合のことで、金融機関の健全性を示す重要な指標のひとつです。令和6年9月末の自己資本比率は16.17%となり、引続き国内基準(4%)を大きく上回る健全性を維持しております。

今後とも、皆さまに安心してご利用いただけるよう、自己資本の充実に努めて まいります。



有価証券の時価情報

◆その他有価証券の含み(損)益の状況

(単位:百万円)

				(単位・日ガロ)
	令和6年9月末			
	時価	含み(損)益		
	四寸1四	召の(損)位	うち益	うち損
株式	2,231	245	280	35
債 券	359,429	△ 25,854	81	25,936
その他	32,951	2,303	2,805	501
合 計	394,612	△ 23,306	3,167	26,473

(注)「その他」は、外国証券および投資信託等です。

◆満期保有目的の債券および子会社 • 関連会社株式 の含み (損) 益の状況 (単位: 百万円)

	令和 6 年 9 月末			
	時価	含み(損)益		
	n4.1m		うち益	うち損
満期保有目的 の債券	_	_	_	_
子会社・ 関連会社株式	22	_	_	_
合 計	22	_	_	_

(注)「子会社・関連会社株式」は、帳簿価格を時価としております。